くみやま

議会だより

願いがかないますように

第1回臨時会・6月定例会

議会構成、会派構成……2P
委員会構成……3P
議会選出議員、臨時会議決事項……4P
定例会議決事項、
議会地域懇談会のお知らせ……5P
5人が登壇 一般質問……6P
議員紹介……12P
ホープ登場 ⑫……14P

NO. 123
平成23年8月1日号
発行:京都府 久御山町議会

新しい議会構成が決まりました

第1回 臨時会

5月13日～16日

町議会議員一般選挙後の初議会（平成23年第1回臨時会）が、5月13日から16日までの4日間の会期で開かれました。

初議会では、議長や副議長、議会運営委員会委員、常任委員会委員、城南衛生管理組合議会議員などの議会構成が決まりました。

あわせて、町長から提出された議会選出の監査委員の選任同意や条例の一部改正、補正予算の専決処分の議案など10件について、いずれも原案のとおり可決、承認しました。

議長に 信貴 康孝 氏、副議長に 河原﨑 博之 氏、監査委員に 林 勉 氏が決まりました。

信貴議長

このたび、議員各位のご推挙により議長という大役を賜り、身に余る光栄とともに、その職責の重大さを痛感しております。住民の皆様のさらなる福祉向上を目指し、二元代表制の一翼を担う議会の役割を果たせるよう、組織全体の研鑽と活性化に努めて参る所存でございます。皆様のご理解、ご支援を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

河原﨑副議長

このたび、議員各位のご推挙により、副議長の要職を務めさせていただくことになり、重責を痛感しております。このうえは、夢と希望を持てる町の発展と創造を目指して精進してまいる所存ですので、住民の皆様のより一層のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

林監査委員

監査委員の選任に同意

町の監査委員のうち、議会議員から選任する監査委員に 林 勉 氏が決まりました。【全員賛成】

新しく5会派が結成されました

去る4月24日におこなわれた町議会議員一般選挙に伴い、新しく5会派が結成されました。

会派とは、議会内に結成された主義主張を同じくする議員の集合体をいいます。

町議会では、複数（2人以上）の人的構成を要件に、会派として認めています。

公明党議員団（こうめいとうぎいんだん）	◎戸川和子 岩田芳一
日本共産党議員団（にほんきょうさんとうぎいんだん）	◎三宅美子 巽 悦子
清風会（せいふうかい）	◎中井孝紀 中大介 島宏樹 林 勉
緑風会（りょくふうかい）	◎塚本五三藏 堤 健三 河原﨑博之
ネクストくみやま	◎樋口房次 信貴康孝 内田孝司

（◎印：代表者）［届出順：平成23年5月6日現在］

常任委員会などの構成

議員定数を16人から14人に削減したことに伴い、今回から常任委員会などの構成や定数を変更しました。

総務事業常任委員会を新たに設置し、総務消防と事業建設の各常任委員会が所管していた部署を担当することになりました。民生教育常任委員会は、従前のとおりです。

なお、総務事業常任委員会が6人、民生教育常任委員会が7人、議会運営委員会は6人となりました。

総務事業常任委員会

行財政および防災、消防、農商工業、道路、河川、都市計画、上下水道などの調査をします。

委員長　岩田　芳一
副委員長　内田　孝司
委員　島　宏樹
委員　堤　健三
委員　中井　孝紀
委員　巽　悦子

民生教育常任委員会

福祉および保健、住民登録、環境、清掃、学校教育、社会教育などの調査をします。

委員長　塚本五三藏
副委員長　中　大介
委員　樋口　房次
委員　河原﨑博之
委員　戸川　和子
委員　三宅　美子
委員　林　勉

議会運営委員会

本会議や委員会などの円滑な運営と議事の能率的な進行を図るため、設置されています。

委員長　三宅　美子
副委員長　樋口　房次
委員　戸川　和子
委員　中井　孝紀
委員　塚本五三藏
委員　林　勉

広報特別委員会

「くみやま議会だより」の発行を含む広報活動と広く住民から意見を聴く広聴活動をおこなうため、設置されています。

委員長　巽　悦子
副委員長　樋口　房次
委員　信貴　康孝
委員　河原﨑博之
委員　岩田　芳一
委員　中井　孝紀

議会活性化特別委員会

議員活動の活性化に不断の努力を重ね、その実現を図るため、設置されています。

委員長　樋口　房次
副委員長　堤　健三
委員　河原﨑博之
委員　戸川　和子
委員　中井　孝紀
委員　巽　悦子
委員　林　勉

町議会から選出する一部事務組合などの議会議員

城南衛生管理組合議会

ごみ、し尿などに関する業務を処理するため、本町を含む3市3町で組織している組合の議員です。

島　宏樹　氏

塚本　五三藏　氏

京都府後期高齢者医療広域連合議会

後期高齢者医療の事務を処理するため、京都府内の全市町村で構成する広域連合の議員です。

巽　悦子　氏

京都地方税機構議会

納税者の利便性向上を図りながら、より一層の公平・公正な税務行政の実現をめざすため、京都府と京都市を除く府内25市町村で構成する広域連合の議員です。

戸川　和子　氏

第1回臨時会

5月13日～16日

条例改正

◎条例改正の専決処分を承認

◆**久御山町国民健康保険税条例一部改正**

地方税法施行令の一部を改正する政令が平成23年3月30日に公布されたことに伴う所要の改正をするものです。

①基礎課税限度額を50万円から51万円に改正

②後期高齢者支援金等課税限度額を13万円から14万円に改正

③介護納付金課税限度額を10万円から12万円に改正

【全員賛成】

◆**久御山町国民健康保険条例一部改正**

健康保険法施行令等の一部を改正する政令が平成23年3月30日に公布されたことに伴う所要の改正をするものです。

①出産育児一時金を35万円から39万円に改正

【全員賛成】

平成22年度　補正予算

◎各会計の補正予算の専決処分を承認

一般会計補正予算（第6号）

［主な内容］

①子育て支援医療費助成事業　▲258万円

②がん検診事業　▲300万円

③まちの駅施設運営・維持管理事業　▲246万円

④道路橋梁新設改良整備事業　▲1230万円

⑤ポケットパーク整備事業　▲230万円

⑥中学校施設整備事業　▲227万円

【全員賛成】

国民健康保険特別会計（事業勘定）補正予算（第4号）

【全員賛成】

三郷山財産区特別会計補正予算（第2号）

【全員賛成】

老人保健特別会計補正予算（第2号）

【全員賛成】

公共下水道事業特別会計補正予算（第4号）

【全員賛成】

介護保険特別会計補正予算（第4号）

【全員賛成】

後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）

【全員賛成】

補正予算のあらまし

会計名		補正額	補正後の額
一般会計		▲2億1985万円	70億4441万円
特別会計	国民健康保険	▲2975万円	20億1032万円
	三郷山財産区	47万円	628万円
	老人保健	▲183万円	666万円
	公共下水道事業	▲4897万円	9億6746万円
	介護保険	▲457万円	9億3726万円
	後期高齢者医療	▲56万円	1億5097万円

※万円未満四捨五入（▲＝減額）

6月定例会

6月6日～28日

平成23年第2回（6月）定例会は、6月6日から28日までの23日間の会期で開かれました。

今議会では、人事1件のほか条例改正1件、補正予算2件、規約変更1件を審議し、いずれも原案のとおり可決されました。あわせて、広報特別委員会と議会活性化特別委員会の設置と同委員の選任および町農業委員会委員の推薦をおこないました。

また、一般質問は、5人の議員が登壇し、当面する諸課題について考えをただしました。

人事

人権擁護委員の堀内順子氏（52歳・林）の任期が、来る9月30日に満了することに伴い、引き続き同氏を推薦されることに適任と決定しました。任期は3年です。

条例改正

◆久御山町町税条例一部改正

地方税法の一部を改正する法律、地方税法施行令の一部を改正する政令及び地方税法施行規則の一部を改正する省令が平成23年4月27日に公布されたことに伴う所要の改正をするものです。

①東日本大震災に係る雑損控除額等の特例

②東日本大震災に係る住宅借入金等特別税額控除の適用期限の特例

【全員賛成】

平成23年度 補正予算

一般会計補正予算（第1号）

平成23年度一般会計補正予算（第1号）は、公会堂等新増改築補助事業、高齢者自立支援事業などに940万円を追加し、総額70億4440万円となりました。

［主な内容］

①公会堂等新増改築補助事業　476万円

②高齢者自立支援事業　402万円

③農業委員会一般事務費　63万円

【全員賛成】

三郷山財産区特別会計補正予算（第1号）

66万円を追加し、総額606万円となりました。

【全員賛成】

規約変更

京都地方税機構が処理する事務に、新たに法人住民税、法人事業税及び地方法人特別税に係る賦課事務のうち申告書等の受付、税額の算定、調査及びこれらに関連する事務を追加するため、その規約の一部を変更することについて、京都府及び京都市を除く福知山市ほか23市町村と協議するための所要の変更をするものです。

【賛成多数】

閉会中の事務調査（常任委員会）

各常任委員長から申し出があり、次のとおり閉会中の事務調査とすることに決まりました。

○総務事業常任委員会【行財政について】

○民生教育常任委員会【福祉および教育について】

町農業委員会委員

町農業委員会委員の任期が満了することに伴い、議会から推薦する委員に次の4人を推薦しました。任期は3年です。

内田　孝司　氏
堤　健三　氏
三宅　美子　氏
林　勉　氏

議会地域懇談会を開催します

町議会では、住民の皆さんに開かれた議会をめざし、議会の活性化に取り組んでいます。

今回、その一環として皆さんと議員が「明日の久御山を考える」をテーマに意見交換する地域懇談会を、次のとおり開催します。

どなたでも参加できます。ご都合の良い会場にお気軽にお越しください。

	開催日	会　場
第1回	9月3日(土)	クロスピアくみやま
第2回	9月17日(土)	ゆうホール
第3回	10月1日(土)	役場5階コンベンションホール

※いずれも時間は、午後7時からです。

いっぱん質問

5人の議員が町政をただす

議　場

６月定例会の一般質問は、６月22日におこなわれ、５人の議員が町政の当面する課題について、町長の考えをただしました。

今回から、一般質問は前回の試行導入を経て、一問一答方式を本格的に導入し、質問する議員が選択できるようにしました。

今回の質問の項目等は下記のとおりで、その主な質問・答弁の要旨を掲載しています。

質　問　者（質問順）

岩田芳一議員 一括質問方式 …７ページ ①被災者支援システムの導入・運用について ②期日前投票の改善について	**中　大介議員** 一括質問方式 …８ページ ①学校等施設（グラウンド）の芝生化など今後の整備について ②学校施設の耐震化について
中井孝紀議員 一括質問方式 …９ページ ①災害に強いまちづくりについて ②新学習指導要領の完全実施について ③中学３年生の希望進路の実現について	**三宅美子議員** 一括質問方式 …10ページ ①東日本大震災の町内業者への影響について ②荒見苑とその周辺施設の機能充実について
巽　悦子議員 一問一答方式 …11ページ ①原発事故や地震災害に強い安全・安心なまちづくりについて ②アスベスト健診と健康増進対策について	**一括質問方式** 従来からおこなってきた方式で、質問回数は２回までと決めています。 **一問一答方式** ２回目からは、一つの事項を深く掘り下げて何度でも質問ができます。ただし、議員の質問時間は計30分に制限しています。

次の定例会は、９月です。

あなたも議会を傍聴してみませんか。

会議日程や傍聴手続きについては、議会事務局へ問い合わせてください。

一括質問

岩田 芳一 議員

Q「被災者支援システム」導入・運用は

A どのようなシステムが導入できるかを研究していく

質問

今回の震災で、改めて平時から、災害時に住民本位の行政サービスが提供される体制づくりを進める必要性が高まっている。

本町においても被災者支援システムを導入・運用していくお考えはないか。

総務課長

被災者支援システムにつきましては、被災者の安否情報の把握、罹災証明の発行や義援金の給付処理など、災害が起こった際の迅速な支援や、災害に遭われた人が必要とされる支援を一元的に管理するシステムとしては大変有効なものであると考えている。

運用については、ネットワークの構築やシステムの保存、管理面の課題、また経費等のこともいろいろ多数あるが、被災者支援システムは、災害時において大変有効なものであり、趣旨も踏まえて、どのようなシステムが導入できるかを引き続き研究してまいりたい。

総務部長

今、危機管理の充実に向けての同システムの導入については十分理解ができる。

今回の基幹システムの業務の更新が無事に終了した後に、合わせてそのような検討もしていきたいと考えている。

Q「期日前投票宣誓書」改善の考えは

A 広報くみやま「選挙特集号」を活用します

質問

期日前投票は、特に高齢者の皆様から、期日前投票所での宣誓書の記入に困惑をしているという声が多く寄せられている。

本町においても宣誓書を事前に記入することによって、受付事務が簡略化することができる。

一人でも多くの方に投票できるように配慮する観点からも、投票入場券の裏面に宣誓書を印刷する考えはないか。

広報行政課長

期日前投票宣誓書において、現在、町で使用している宣誓書はA4判の大きさだが、公職選挙法には配布の方法、記載場所についての規定はないので、投票所入場券の裏面に記載することは可能である。

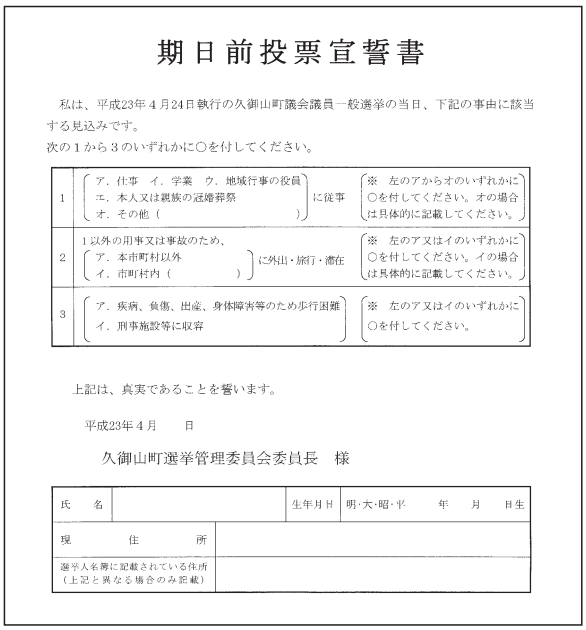
しかし、はがきサイズの投票所入場券はスペース的に厳しく、また、京都府選挙管理委員会に照会したところ、積極的には勧められないという指摘もあり、投票所入場券への記載は難しい状況である。

本町では、「選挙特集号」を発行しているが、この紙面に期日前投票所で配布している宣誓書と同じ内容のものを記載して全戸に配布すれば、これを切り取ったりコピーしていただくことで、自宅でも事前に記入することができるので、この方法を取り入れていきたいと考えている。

総務部長

投票率を上げる一つの手段として、そのような入場券への宣誓書の印刷も大きな効果がある。加えて、投票いただく方の負担の軽減にもつながるという認識はしている。

京都府選挙管理委員会の方にそのような意見があるということも申し伝えて、より充実した公正な選挙の執行ができるということを前提に、そのような努力、先進地の調査・研究も合わせておこなっていきたいと考えている。



期日前投票宣誓書

私は、平成23年4月24日執行の久御山町議会議員一般選挙の当日、下記の事由に該当する見込みです。
次の1から3のいずれかに○を付してください。

1	ア．仕事　イ．学業　ウ．地域行事の役員 エ．本人又は親族の冠婚葬祭 オ．その他（　　） に従事	※　左のアからオのいずれかに○を付してください。オの場合は具体的に記載してください。
2	1以外の用事又は事故のため、 ア．本市町村以外 イ．市町村内（　　） に外出・旅行・滞在	※　左のア又はイのいずれかに○を付してください。イの場合は具体的に記載してください。
3	ア．疾病、負傷、出産、身体障害等のため歩行困難 イ．刑事施設等に収容	※　左のア又はイのいずれかに○を付してください。

上記は、真実であることを誓います。

平成23年4月　　日

久御山町選挙管理委員会委員長　様

氏　名		生年月日	明・大・昭・平　　年　　月　　日生
現　住　所			
選挙人名簿に記載されている住所（上記と異なる場合のみ記載）			

一括質問

中　大介　議員

Q 学校グラウンドの整備は

A 日常的な維持管理で対応していきたい

質問

学校施設としてのグラウンド整備をどのように考えておられるのか。

学校施設は地域のコミュニティーの一環ととらえた時、他の利用者を考慮してのグラウンド整備についてどう考えているか。

学校教育課長

学校グラウンドの整備は、現在のところ改善要望は届いておらず、安全で安心して使用していただける状態と認識している。

今後は、日常的な維持管理で対応していきたい。

質問

校庭の芝生化が進められているが、進捗状況や手順などについての考えは。

また、保育所や幼稚園についてはどうなのか、子どもの安全と健やかな成長を考えた時、幼稚園・保育所を先行すべきと考えるが。

教育次長

教育施設の芝生化推進事業として、地域の皆さんやPTAの方々など様々な方が一体となって実施される場合には、かかる費用を助成する制度を本年度から創設しました。

御牧小学校では植え付けが完了し、東角小学校では学校運営協議会が中心となって進められています。佐山小学校においても今後いろんな使用者の同意を得る中で進められていくものと思われますし、施設使用者としてご協力も頂きたい。

幼稚園・保育所についても、運動意欲の向上、地域環境の改善、また、地域コミュニティーの醸成を対象としている。保育所・幼稚園の関係団体で芝生化に取り組んでいただけるならば助成をしていく。

佐山小学校のグラウンド

Q 学校施設の耐震化の状況は

A 平成25年を目途に耐震化の完了を目指す

質問

去る3月11日に発生した東日本大震災によって多くの方が被害に遭われた。そして住居をなくされた方々は学校体育館などを避難場所とされている。

そのことや、子どもたちに安全な場所で教育を進めていくためには、早急な耐震化が必要と考える。

本年も佐山・御牧小学校で工事が予定されていると聞いているが、耐震の必要性と今後の予定、そして教育施設の中で耐震の必要な施設は、どのようなものがあるのか。

学校教育課長

本町学校施設の中で、耐震化未実施の施設は6棟あるが、本年度で小中学校すべての校舎の耐震化が完了する予定である。

残りの小中学校の体育館4棟については、平成25年を目途に学校施設の耐震化の完了を目指している。

耐震化工事未施工の校舎

一括質問

中井　孝紀　議員

Q 防災計画の見直しが必要ではないか

A 計画の点検を最優先で取り組む

質問

想定外の地震や水害なども想定し、災害対策を検証する必要がある。

まず、堤防や河川改修の現状と今後の整備計画は。

また、避難勧告や住民周知などを定める地域防災計画の見直しは。

町長

大きな地震と集中豪雨が重なるような最悪の事態も想定し、住民への避難準備情報の伝達方法など、総合的なあり方を検討していく必要がある。

地域防災計画の見直しも、地域の実情に即した内容で最優先に取り組みたい。

木津川の未施工区間（下津屋）

総務課長

宇治川の堤防の補強工事は完了しているが、木津川は、工事区間うち半分が完了済みであり、残り0・8キロメートルを今後、整備される。

河川内の大木の伐採や河川改修も、計画的に進められる。

総務部長

住民の方が未改修部分に不安をお持ちであるのも現実であり、重ねて国のほうへ要望を伝えていきたい。

Q 学力格差が拡大しないか

A 個別の理解度を把握し対応する

質問

ゆとり教育を見直す新学習指導要領が、小学校で完全実施され、授業時間は約1割増加し、授業内容も前倒しとなっている。

そのため、子供の学力格差の拡大と授業進度に懸念があり、保護者から不安の声も高まるが現状と対策は。

学校教育課長

学習内容の充実に伴い、今まで以上に一人ひとりの学習状況を把握するため、小テストや児童観察で、個別の理解度を把握している。

また、必要に応じた補修学習や授業内での個別指導の充実、長期休業中の補充学習などを実施し、学力の定着に努めたい。

各学校において、授業時間数が確保されているかを、校長や教頭、教務主任が各教室での授業参観をおこない、週指導案提出時に授業時間数と教科内容の確認をおこなっている。

Q 高校への希望進路の状況は

A 高校進学率100パーセントを達成した

質問

中学3年生が、自分の夢を実現するために、進みたい高校を自由に選べるだけの学力向上対策と、適切な進路指導が大変重要だが現状と対策は。

学校教育課長

中学1年生の生徒から3年後を見通した進路指導を組織的・計画的に実施し、年間数時間の進路指導の時間を確保し実施している。

保護者に対しても、進路説明会に3年生の保護者だけでなく、1・2年生の保護者の中で希望者にも参加していただくなど、啓発を図っている。

その結果、本年の卒業生は高校進学率100パーセントで、ほぼ第一希望の進路を達成することができた。

教育長

久御山の子供たちの実態は、低学力の部分と中間層を含んだ高学力の部分の2つの山があるため、習熟度別少人数指導を実施している。

実施する前は、子供たちの自尊感情をけなし合い、傷つけることはないかと心配したが、逆に低学力の子どもは、自分の目標をしっかり持ちながら学習に臨んでおり、高学力の子供は自分に合わせた学習ができることから、心配されたことはなかった。

今後も習熟度別の少人数指導については更に進めていきたい。低学力の子どもたちには、1時間の授業で身につかないという部分があり、放課後と夏休みの補充学習をしっかりおこないたい。

一括質問

三宅　美子　議員

Q 東日本大震災による町内業者への影響は

A 緊急支援の申請件数に大きな変化は見られない

質問　長引く不況が町内業者の経営を圧迫している中で、東日本大震災が起き町内でも少なくない業者が影響を受けていると聞く。

各業者のきびしい内情は様々であり、悩みは融資のことや税にかかわること、福祉に関することなど多岐にわたると聞いている。

町の基幹産業にひとつである商工業者の実態を把握して早急に対策を講じる必要があると考えている。町内業者の実態を聞く。

産業課長　本町の中小企業の状況は、原材料の調達困難や生産量の落ち込みなどにより売上額の減少など影響があるものと思われる。

しかし現在の所マル久融資の借り入れに変化はなく、やや減少傾向にある。また、緊急支援も申請件数に大きな変化は見られない。

質問　町の融資などの申請状況では実態がわからない。町の職員が事業所を直接訪問して実態を調査する必要があると思うが見解を求める。

町長　実態把握については当然必要があると考える。商工会と連携する中、アンケートなり方法を苦慮する中で考えたい。

職員が出向いて調査することはいろいろな状況から見てできないと思っている。

Q 荒見苑とその周辺施設の機能充実は

A 他の施設を有効に利用・活用していただきたい

質問　老人福祉センター荒見苑は建設から26年が経過し、高齢者も増加する中で利用の形態も変化している。

多くの高齢者がサークル活動など活発に利用しているが、施設が狭く、トイレの洋式化など改修を求める。

また、施設の増築や新たな施設の建設についての考えを聞く。

長寿健康課長　荒見苑は、高齢者の皆さんの生きがい活動の拠点のほか、いきいきホールの出張プログラム運動事業、ゆる体操クラブの活動など高齢化時代のニーズにあった活動をしていただいている。

大規模なイベントや集会の開催時には部屋数不足、トイレの混雑など施設の収容能力から見て一部ご不便をおかけしているが、イベント等の日程調整や他の公共施設をご利用いただくなど、現状の機能や収納能力を常に意識しながら対処していきたい。

質問　中央公園の荒見苑周辺には屋根つきゲートボール場、日本庭園などは、利用が少なく、水の出ない噴水や公園利用者以外の利用が絶えない駐車場は、住民から批判の声が出されている。

施設の整理もしながら住民が利用しやすいものにするための改修、見直しが必要だと思うが答弁を求める。

都市計画課長　駐車場の管理については、見回を実施して張り紙をするなど指導を実施しているが、このような事案については厳正に対応したい。

また、荒見苑の増築については、中央公園が都市公園のため建築物の面積用件などから難しいと考えている。

町長　荒見苑は高齢者の増加により手狭の状況は十分理解しているが、他の施設を有効に利用・活用していただきたいと思っている。新しい施設の建設は、今は考えていない。

具体的に噴水、庭園についてはあり方などについて今後、十分に検討をしていきたいと思う。

手狭になった荒見苑

一問一答

巽　悦子　議員

Q 東京電力福島第一原発事故についての見解は

A 自然エネルギー転換を推進すべき

質問　本町から80キロ圏域にある若狭湾には原発が14基。しかも活断層から1キロ以内。福島原発事故と住民の安全・安真の確保について、見解を求める。

町長　原発の安全神話が崩れた。現在稼動している原子力発電の安全性を高めていく中で、再生可能な自然エネルギーへの転換を推進していくべき。

質問　何が大変かといえば、使用済み核燃料の処理技術がないことだ。福井原発では8基が30年、40年と使用。国や府に、停止している分は再稼動させないよう求めるべき。また、文科省も人間の生活空間1メートルでの測定を都道府県にお願いしているとのこと。町独自で可搬性サーベイメーターを購入し測定していただきたい。

町長　再稼動させないよう、京都府に要望する。（測定器については）検討したい。

質問　琵琶湖が放射能汚染と想定した場合、飲料水の確保はどうか。

水道課長　一日配水8100立方メートル中、自己水は2700立方メートル。5400立方メートルは、琵琶湖が水源の府営水なので、自己水だけでは必要な水量の確保は難しいことから、住民の皆さんや事業所などに節水のご協力をお願いすることで飲料水の確保ができる。

Q 耐震診断 耐震工事 佐山保育所の工事早く

A 小中学校工事終了後に検討する

質問　住宅の耐震化を促進するために、周知など「待つ」姿勢でなく、改修費への補助の上乗せを。

総務部長　60万円の補助を出している現行で推進したい。

質問　防火水槽の耐震化は。

消防次長　本町および事業所を含め総数187基のうち、耐震基準を満たしていない、或いは把握できていない防火水槽は、85パーセント。今後、経年劣化などによる漏水など異常を把握するため、より注意深く点検したい。

質問　避難所でも大きな役割を果たした小学校の給食室の耐震化はどうか。

急がれる佐山保育所の耐震化工事

教育次長　地域防災特別措置法に含まれていないのでやっていないが、耐震診断は必要かと考えている。

質問　佐山保育所のIs値（耐震指標）は。また今回、耐震工事をする2校のIs値は。

教育次長　佐山保育所のIs値は、0・47。今回工事する御牧小学校は0・59、佐山小学校は0・41。

質問　佐山保育所2階には、2歳児もいる。早く手を打たねばダメではないか。

教育次長　平成25年度の後、検討したい。

質問　避難所にもなる中央公民館の天井には、アスベストが封じ込めてある。耐震診断は平成25年だが、早めるべき。

教育次長　財政状況もあるので、25年を予定している。

質問　「生命よりお金が大事」と聞こえた。工程表をつくり住民に公表すべき。

総務部長　実施計画で対応したい。

Q アスベスト健康被害健診実施団体に補助を

A 事業所も緊急性も見当たらない

質問　アスベスト健康被害を早期発見するには、建設業などアスベスト作業従事者が、健診を受け続けることである。

再読影などの費用がかかる。これまで農協やまた今も商工会が実施する定期健診に補助してるように、アスベスト健診を実施する団体にも補助を。

民生部長　事業所も緊急性も見当たらないので、現在補助は考えていない。

みなさんの声をわたしたちに

去る4月24日におこなわれた町議会議員一般選挙で、新しく14人の議員が誕生しました。

今後4年間、住民の皆さんからの声をお聴きしながら、住みよいまちづくりをめざして活動していきます。

今回は、皆さんに親しんでいただけるよう、各議員の決意などを紹介します。

質問項目

①年齢　②自治会　③好きな食べ物　④私の性格　⑤私の抱負

（敬称略・議席番号順）

内田（うちだ）　孝司（たかし）

①58歳
②東一口
③カレーライスとトンカツ
④長所…決断力が早い。素直
短所…融通がきかない
⑤地震や水害等に対し、消防行政の経験を活かし、防災および災害対策の強化に取り組み、住民の生命を守ります。

信貴（しんき）　康孝（やすたか）

①46歳
②佐山
③オムライス、お寿司、カレー
④調和を好み、何事も慎重に取り組みますが、考え過ぎな一面も
⑤次世代に誇れる、より良き久御山町を、住民の皆さんとともに築き、継承するため、地域に住まう一人の大人として、また議会人として、その使命を自覚し、諸問題の解決に全力で取り組みます。

中（なか）　大介（だいすけ）

①37歳
②松陽台
③オムライス
④人の話を良く聞く。温厚
⑤明るく元気な子どもが多く、のびのびとスポーツや勉強ができる環境の整った久御山町になるように、がんばっていきます。

樋口（ひぐち）　房次（ふさつぐ）

①49歳
②市田
③果物、山菜。（嫌いなもの無し）
④ベテラン議員から、「お前は偏固だ！」と叱られたことがある。
⑤久御山町を、〝住んで良かった町、住み続けたい町。〟と評価するためには、様々な分野において成功事例を創りあげていくことが近道であると考えます。全精力を傾注して、その実現を目指していきます。

島（しま）　宏樹（ひろき）

①55歳
②栄３・４丁目
③ハンバーグ、魚料理
④温厚でやさしく繊細であるが、多少厳しさに欠ける。
⑤地域の時代のモデルとして日本に誇れる久御山を目指します。財政をしっかり安定させ、災害に強く、きめの細かい教育・福祉・介護・医療等の充実した温かい地域社会づくりに努めます。

河原﨑（かわらざき）　博之（ひろし）

①56歳
②藤和田
③納豆、チーズ以外は何でも好き
④熱し易く、冷め易い性格。
⑤ここ近年の厳しい経済情勢にあって、今後においても町税収入の減少が予想される中で、農業予算の確保に努めるとともに、恵まれた都市近郊の立地条件を生かした、既存の農業振興施策の継続と更なる具体化を図ってまいりたい。

堤　健三（つつみ　けんぞう）

①67歳
②松陽台

③肉類、くだもの、和菓子
④長所…人の心の痛みが判るようになった
短所…熱しやすく、冷めやすい
⑤全国各地で凶悪事件が発生しています。地域の子どもたちがそういった事件にあわないように、登下校の安全パトロールの積極的参加。

塚本　五三藏（つかもと　いさお）

①64歳
②栄１・２丁目

③魚と野菜
④長所…すぐに行動　短所…せっかち
⑤本町では、３年後には住民の４分の１の方が高齢者となり、要支援・要介護者の人数は約７７０人になります。現在の「特養・老健」介護施設不足の問題はどうしようもない所まで来ています。一刻も早く手を打たなくてはなりません。本町内に「入所介護施設」を誘致し充実することです。

岩田　芳一（いわた　よしかず）

①52歳
②田井

③スイカ
④不器用なので、何事もコツコツと努力しなければできない性格
⑤私は、これからも一人ひとりの安全・安心のために、そして、活力あふれる地域のために、現場の声に耳を傾ける現場第一で、魅力ある久御山町構築を目指し、皆様と一緒に全力で取り組んでまいります。

巽　悦子（たつみ　えつこ）

①61歳
②久御山団地

③豆腐料理。夏はスイカが大好き
④長所…納得するまで妥協しない
短所…せっかちなところ
⑤一般質問では、耐震工事できていない小中学校の体育館や佐山保育所、耐震診断すらやっていない小学校給食室やアスベストを封じ込めている中央公民館、耐震化が未確認の防火水槽などが明白になった。前倒し実施を求める。

戸川　和子（とがわ　かずこ）

①55歳
②栄１・２丁目

③果物
④長所…明朗快活
短所…そそっかしいところ
⑤一人ひとりが真の豊かさを実感でき、いつまでも住み続けたい、安全・安心で快適に暮らせる、まちづくり目指し、一生懸命頑張ってまいります。そして、育てます。夢ある未来を。

三宅　美子（みやけ　よしこ）

①62歳
②松陽台

③特にきらいな物がなし
④自分では判断できない
⑤今、地方議会のあり方が問われています。行政とのなれあいを許さず、住民の代表と行政のチェック機関の立場を明確にして、住民要求の実現に努めたい。

中井　孝紀（なかい　たかのり）

①44歳
②東一口

③カレーライス、いちご、トマト
④真面目、プラス思考
⑤皆さんが求める、〝新しい声〟を実現するために、土地の有効活用等による、新しい自主財源を確保し、持続可能な財政基盤の確立に取り組みます。
そして、「誰もが幸せを感じ、笑顔あふれるまちづくり」を目指して、今後も頑張ります。〝ブログ〟でも抱負を語っています。

林　勉（はやし　つとむ）

①62歳
②田井

③最近は野菜食。特に久御山野菜
④長所…自分ではわからない
短所…多すぎて答えられない
⑤時代のすう勢にかんがみ、次代へ責任を持って引き継げるよう、各種施策や、住民福祉のあり方を点検・見直しする中で、持続可能な町政運営に対して、私にできる事や、そして、今までと違った感覚で住民要望をかなえていくよう努めていきたい。

ホープ登場⑫
直撃インタビュー

未来に向って大きく羽ばたけ!!

中学柔道で活躍する
原田 昂輝さん
（はらだ こうき）
（相島在住・京都学園中学３年）

写真：京都新聞提供

ホープ登場⑫は、京都府中学柔道体重別選手権で見事優勝した原田 昂輝さん(14)です。

ウルトラマン大好き少年

原田さんは、看護師のお母さんが、患者だった柔道の先生に進められ、御牧保育所の年中(5歳)から柔道を始めました。

当時から、戦いもののウルトラマンが好きだったこともあり、週3回、八幡市の柔道教室に楽しく元気に通っていました。

はじめのうちは、体が小さかったので、なかなか勝てませんでしたが、少しずつ力をつけ、小学4年生の時には、オリンピック金メダリストの野村忠宏（のむらただひろ）さんが主催する「野村忠宏杯少年柔道大会」で団体優勝するまでになりました。この時は、憧れのオリンピック金メダリストの野村選手や内柴（うちしば）選手と一緒に写真をとってもらい、大変嬉しかったとのことです。

前列左から二人目が原田さん

目標は全国大会

「中学校は強いところでがんばろう」と決意し、柔道の強豪校である、京都学園中学に進学しました。

毎日、朝は走りこみの練習、放課後は柔道全般の練習があり、「厳しいですか?」と聞くと「きついけど楽しい」と笑顔で返してくれました。朝は6時に家を出て、帰ってくるのは午後9時になるため、両親と祖父母には送迎で協力してもらっています。

柔道には怪我がつきものので、左手首の骨折やじん帯を痛め、練習に参加できない苦しい時期もありましたが、無事に回復し、「京都府中学柔道体重別選手権」の決勝を豪快な一本勝ちで、見事優勝することができました。

また、柔道だけではなく文武両道も心がけており、6月7日から16日までイギリスのバースでホームステイを体験しました。「寂しくなかったですか?」との質問には、「御牧小学校の時に英語授業や外国人と話す〝イングリシュアドベンチャー〟をしていたので、楽しく過ごせ、将来のことを考える良いきっかけになったし、帰りたくなかった」の答えが返ってきました。

今後の目標は、「7月の府総体に勝って全国大会へ出場することで、練習でも手を抜かずもっともっと努力したい」と力強く語ってくれました。

今後の活躍が大いに期待されます。

ガンバレ原田さん！

（聞き手・文／広報特別委員会）

お知らせ

今号から新しい編集委員が担当します。

住民の皆さんに親しんでいただける紙面づくりを目指して委員一同努力します。

今後もご愛読いただきますよう、よろしくお願いします。

広報特別委員会

委員長　巽　悦子
副委員長　樋口　房次
委員　岩田　芳一
委員　河原崎博之
委員　信貴　康孝
委員　中井　孝紀

発行／京都府久世郡久御山町議会・編集／広報特別委員会
〒613-8585　京都府久世郡久御山町島田ミスノ 11　TEL 075(631)9996・0774(45)0105　FAX 075(632)3000
E-mail　gikai@town.kumiyama.lg.jp
この広報紙は、環境にやさしい植物性インキを使用しています